



給食会だより

第158号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

6月6日（木） 自校調理校用の新製品展示会を開催

6月6日（木） 13：30より教育文化会館において「学校給食新製品展示会」を開催しました。

令和2年度の学校給食に向けて、16の業者から、計58種類の製品が展示されました。多くの栄養教諭・学校栄養職員、健康給食推進室の方々が参加してくださいました。なお、学校給食センター用新製品展示会は、7月22日（月）を予定しています。



①業者の方の力も借りて、長机等を移動し、会場設営を行います。



②業者間の公平を期するために、各ブースは抽選で決めます。

③各業者は、自社で提案する新商品をアピールするように、展示を工夫して並べています。









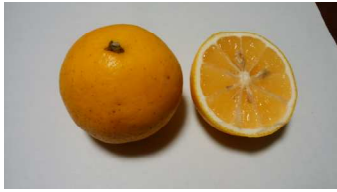
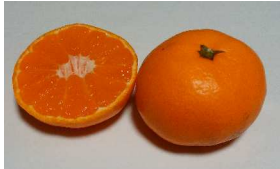
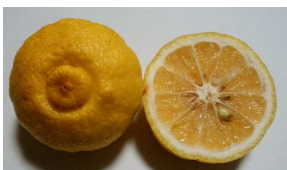
オリンピック・パラリンピックの際、川崎市がイギリス選手団を受け入れることを念頭にしてお、「マッシュポテト」「スコーン」、和テイストを意識させてくれる「だし」「きのこ」「大根おろし」「鰯の揚げ物」、県産品ということで「キクラゲ」「湘南ゴールドのゼリー」等、色々な新製品が提案されました。



④栄養教諭、学校栄養職員の皆さんをはじめとする多くの来場者は、業者から製品の説明を受けたり、味見をしたりして、新製品の検討をします。



給食に登場した柑橘系フルーツ（2018年度）

品名	特 徴	画 像
カラマンダリン	カラマンダリンは、ミカン科ミカン属の植物。カラオレンジ、カラとも称する。ウンシュウミカンにキングマンダリンを交配した雑種であり、1915年に開発された。日本では少量ながら生産が行われ、3・4月にかけて収穫され、減酸した後に出荷される。減酸には2週間から1か月を要し、4・5月に流通する。	
河内晩柑	河内晩柑は、熊本県熊本市河内町で発見された自生種で、地名から「河内」と年を越して夏になって収穫を迎える一番遅い季節の収穫ということから「晩」の柑橘とされ「河内晩柑」と名付けられた。5月に開花してから翌年の8月や9月まで実がついているという特徴がある。また晩生で越冬する必要があるために、ハウス栽培や冬期も一定以上の気温の地域で栽培する必要がある。	
清見オレンジ	ミカン科ミカン属の常緑小高木で、柑橘類の一種。温州ミカン（宮川早生）と外国産のトロピタオレンジを交配させたもので、日本で育成・公表された最初のタンゴールである。「清見」の名は、育成地（静岡県静岡市）の近くにある清見湯・清見寺に由来する。果実の諸特性は概ね温州ミカンとスイートオレンジの中間で、形は扁球形、果皮は濃橙色で肉質は柔らかく、果汁は多い。	
湘南ゴールド (ゼリー)	神奈川県が開発した柑橘類の品種。「今村温州」と神奈川県西部で採れる「ゴールドデンオレンジ（黄金柑）」の交配により作られた。交配後その実生を選抜、増殖を行い、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了した。神奈川県農業技術センターが開発した柑橘類であり、華やかな香りと最高12度の糖度を特徴とする。	
ぼんかん	果重は120-150gで、完熟すれば橙色となり独特の芳香を有する。外皮はむきやすく、果肉を包む内皮は柔らかいので袋のまま食べられる。果梗部にデコが現われやすい。収穫期は12-2月。原産地はインドのスタラ地方といわれ、東南アジア諸国、中国南部、台湾南部、日本などで広く栽培され、ブラジルにも一部分布している。明治中頃に伝来。	
デコボン	元々は1972年、長崎県南高来郡口之津町の農林水産省果樹試験場口之津支場が「清見」と「ボンカン」を交配させて作った。流通果実としての「デコボン」は熊本果実連が所有する登録商標であり、全国の柑橘関係農協県連合会を通じて出荷された不知火のうち、高品質を保つ一定の基準（糖度13度以上、酸度1度以下）をクリアしたものだけがその名を使用する。	
日向夏 (ゼリー)	1820年に宮崎市の真方安太郎の邸内で偶発実生として自生しているのが発見された。現在は宮崎県以外（高知県 愛媛県 熊本県 静岡県 神奈川県等）でも栽培されているが、他県では小夏や土佐小夏、ニューサマーオレンジという別称で出荷される。6月頃に成熟する果実は温州みかんよりやや大きく、表皮は黄色で厚さがあり、果肉は酸味があり甘さが控えめで独特の風味が強い。	
温州ミカン	温州ミカンは、ミカン科の常緑低木またはその果実のこと。様々な栽培品種がある。単に「ミカン」と言う場合は、温州ミカンを指す。甘い柑橘ということから漢字では「蜜柑」と表記され、古くは「みっかん」と読まれ、最初の音節が短くなった。「温州」は柑橘の名産地であった中国浙江省の温州にあやかっているが、実際の出産地は日本である。	
はるか	はるかは、ミカン科の柑橘類で雑柑類の一種。遺伝解析によりヒュウガナツが種子親、ナツミカンが花粉親である。1980年に福岡県糸島郡二丈町で「日向夏」の自然交雑実生が発見され、1996年に品種登録された。なお、品種登録出願時の名称は「円香」であった。果実の重さは200g程度。果皮は黄色、手ではむきにくい。果頂部にネックがある。糖度は12度程度、酸味は低め。育成地においては2月上旬に成熟する。	

特徴の解説はWikipedia等より

※ 画像は給食物資とは関係ありません。